広報
農と輝の大地　八幡平

はちまんたい

2009.4.9
No.81

●主な内容

八幡平市の明日をつくる新年度予算…02
21年度市職員の人事配置…08
話題ピックアップ…18
福祉ねっとわーく…22
学びの窓…24
お知らせ…26

今月の表紙

西根第一中学校の卒業証書授与式は３月14日、同校体育館で行われました。佐々木裕校長から生徒一人一人に卒業証書を授与。ステージを降りた生徒たちは、保護者へ感謝の言葉を述べながら３年間の努力の結晶を誇らしげに手渡しました。（関連記事は25ページ）

当初予算2009概要解説

八幡平市の明日をつくる新年度予算

農と輝の大地創造に21年度予算として総額236億円

「農（みのり）と輝（ひかり）の大地」を将来像として掲げて、17年9月1日に誕生した八幡平市は、まもなく4年目を迎えようとしています。市は、この間、まちづくりを進めていくうえで、基本的な方向性を定めた総合計画前期基本計画をはじめとしたさまざまな計画に基づいて、着実に市政を運営してきました。

21年度は、これら諸計画の達成に向けて、効率的な財政運営に留意しながらさまざまな事業に取り組むことを基本としたほか、厳しい経済情勢の中で地域経済の活性化を重点とした予算を編成。一般会計、特別会計など全ての会計の総額で、236億4147万円の予算案を2月24日に召集された21年市議会第1回定例会に提案しました。

定例会初日に行われた、新年度の市政運営についての基本的な考えをまとめた施政方針演述の中で、田村正彦市長は「市民の皆さんとともに考え、ともに努力して、「農と輝の大地」をつくるために、平成21年度は集大成の年であると位置付けています。本年度は、3つのプロジェクトを実現するために、集中改革プランを始めとして多種多様な取り組みを計画しています。皆さんと力を合わせて、活力ある八幡平市を目指して努めますので、市民の皆さんのご理解とご協力を心からお願い申し上げます」と述べました。

続いて高橋北英教育長は、教育行政運営基本方針と重点演述で「近年、教育を取り巻く環境は、国際化、情報化、科学技術の進展や少子・高齢化、核家族化の進行など著しく変化しています。市教育委員会としては、市総合計画の基本目標の一つに掲げた「健やかな、創造性あふれる人材のまちづくり」を基本として、国、県の動静と呼応しながら、「21世紀の八幡平市を担う人づくり」を目指し、教育・文化的活動の充実に努めたいと考えております」と述べました。

予算案は、市議会による慎重な審議を経て、3月18日の本会議において原案どおり可決されました。市は、この予算に基づき、市民の皆さんのために21年度のまちづくりをスタートしました。

ここでは、この21年度予算のあらましについて、紹介します。

予算について詳しくは、市企画総務部財政課（☎76－2111）まで。

平成21年度予算の概要

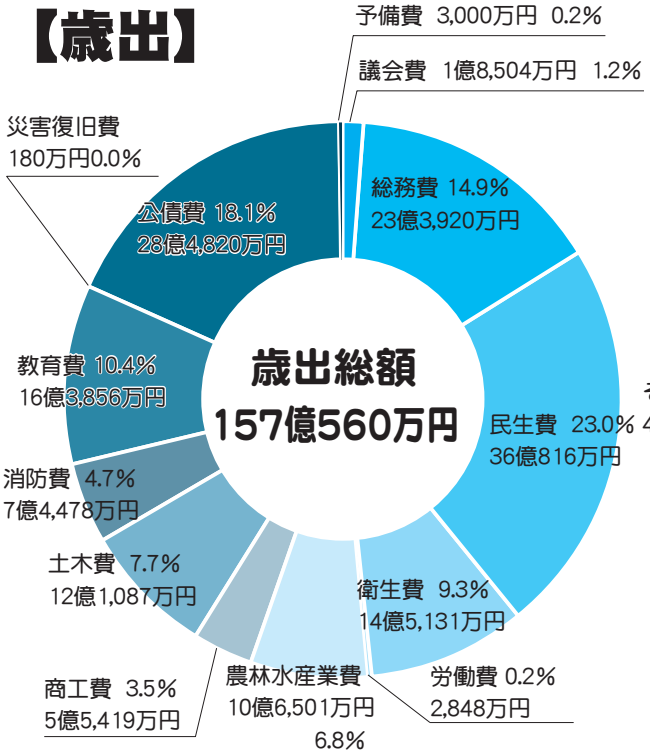
一般会計当初予算

21年度の市8会計（病院事業会計、水道事業会計を除く）の当初予算総額は、218億869万円と前年度対比で2.8パーセントほどの減額となりました。昨年度から始まった、後期高齢者医療制度を県全体で運営するため、老人保健特別会計の規模が大幅に縮小したことが減額の主な要因です。

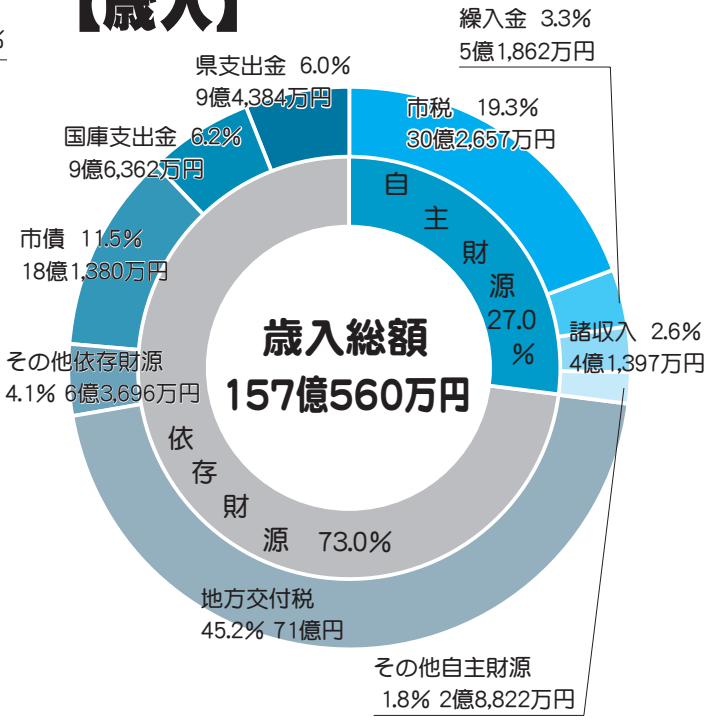
一般会計には、市総合計画や集中改革プランを実現するため、157億560万円を計上しました。ここでは、一般会計の当初予算のあらましを紹介します。

新年度予算の使い道など詳しい内容については、後日皆さんのお手元に分かりやすい予算説明書をお届けします。

【歳出】



【歳入】



市民1人当たりに使われる予算は？ 52万円

20年度と比較して、大規模事業が減少したことから土木費は6.7パーセントの減少。一方でテレビ難視聴解消事業やブロードバンド基盤整備事業などにより、総務費は11.8パーセント増加しています。

市の借金を返済する公債費では、1億6,500万円の繰上げ償還を行いますが、返済のピークを過ぎたことから昨年度と比較して8.2パーセントの減少となっています。全体として、財政の健全化に配慮した歳出予算です。

市民1人当たりが市に納める税は？ 10万円

一般会計の総額は157億560万円で、前年度と比較して0.2パーセントの増加です。

歳入で最も多いのが71億円の地方交付税で、前年度から1億円の減額。このうち普通交付税は68億円、特別交付税は3億円です。

歳入は、自主財源と依存財源に大きく分けられます。市税などの自主財源の総額は42億4,738万円で、全体の27パーセント。地方交付税など依存財源は総額で114億5,822万円で73パーセントを占めています。

●表　21年度特別会計・企業会計の予算額

会計名	予算額
国民健康保険（事業勘定）	34億3,207万円
老人保健	762万円
公共下水道事業	7億9,479万円
農業集落排水事業	12億8,437万円
浄化槽事業	6,626万円
国民健康保険（診療施設勘定）	2億9,803万円
後期高齢者医療	2億1,994万円

会計名			予算額
水道事業	収益的	収入	5億2,117万円
		支出	4億9,095万円
	資本的	収入	3億1,727万円
		支出	5億6,626万円
西根病院事業	収益的	収入	7億3,601万円
		支出	7億3,601万円
	資本的	収入	3,950万円
		支出	3,954万円

3 テレビ難視聴地域解消事業 （新規）

4,476万４千円

天狗森・戸鎖・佐比内地域の地上デジタルテレビ放送対応のためのテレビ共同受信施設改修、秋葉地域のテレビ共同受信施設新設、町組地域のテレビ共同受信施設の老朽化更新のために必要な経費の一部を助成します。

1 安比地域ブロードバンド基盤整備事業 （新規）

4,000万円

安比地域で超高速インターネットサービスを提供するため、民間通信事業者に光ファイバー敷設など基盤整備のために必要な経費の一部を助成します。

2 新庁舎建設関連調査設計業務 （新規）

4,338万９千円

新庁舎建設予定地に関連する開発計画などの策定、予定地周辺の地質調査および地盤解析業務、新庁舎建設に必要な基本設計業務を行います。

ちをつくる
道を紹介します

さまざまな分野にわたる新年度当初予算の中でも、特徴あ

6 一般廃棄物最終処分場整備事業 （継続）

１億2,428万１千円

現在使用している最終処分場の埋め立て容量が、間もなく満杯となることから、新たな最終処分場整備を行います。22年度までの継続事業です。

4 高等学校等通学定期購入費補助金 （継続）

350万円

通学定期券の購入費を一部助成するものです。21年度から、補助率が５パーセントから７パーセントにアップします。

5 住宅リフォーム支援事業 （新規）

1,000万円

50万円以上の住宅リフォームに対して、20パーセント相当額（上限20万円）の市内共通商品券を給付します。

9 市道整備 （継続）

3億5,501万8千円

市道日影山蟹沢線、市道岩手山1号線、市道中田・野駄森線、市道八幡平温泉郷幹線など市内14路線の改良舗装工事および詳細設計・概略設計などを行います。

7 松尾地区コミュニティセンター整備事業（新規）

9,141万8千円

松尾地区公民館を解体し、新たに建設するコミュニティセンターの実施設計業務を行います。22年度に体育館を解体し、23年度にかけてコミュニティセンターを整備します。

8 体験型観光商店街推進事業費補助金 （新規）

300万円

安代地区の新町商店街において、20年度に行われた商店街での体験型観光事業の継続実施を支援するため、市から補助金を交付します。

10 ニュージーランドりんどう共同研究負担金 （継続）

150万円

ニュージーランドの研究所と市が共同で行っている、リンドウの新品種開発のための研究負担金です。

躍進の鍵を握る新規事業など

活力あふれるま
予算の主な使い

平成21年八幡平市議会第1回定例会において可決された
る新規事業などのあらましについて紹介します。

11 岩手山焼走り国際交流村チップボイラー導入（新規）

1億5,690万3千円

地球温暖化対策と燃料高騰などに備えるため、バーク燃料にも対応できるチップボイラーを導入します。

12 安代中学校グラウンド照明設備工事 （新規）

4,771万1千円

安代中学校のグラウンドに夜間照明設備を6基新設し、クラブ活動など体育振興を図ります。

当初予算 2009 概要解説

問 21年度予算を組んで市の財政状況は健全性を保っていますか？

区　分		21年度当初予算	20年度当初予算
予算規模		157億560万円	156億8,200万円
対前年比歳入伸率	市税	−3.4%	+0.4%
	地方交付税	−1.4%	+0.8%
	市債	+18.7%	−0.6%
対前年比歳出伸率	人件費	+0.8%	−0.3%
	扶助費	+9.2%	+19.3%
	公債費	−8.2%	+1.2%
	普通建設事業費	−0.8%	−24.6%
	うち市単独	+7.5%	−31.3%
自主財源比率		27.0%	27.3%
義務的経費比率		48.6%	49.3%
市債依存度		11.5%	9.7%
年度末の市債残高見込み		181億3,822万円	185億1,774万円
市民１人当たり市債残高		59万４千円	59万９千円

答 市債残高見込みを減らすなど、財政の健全性を高めています。

当初予算2009概要解説

安定的な市政運営を目指して予算を編成

市の21年度一般会計当初予算は、上の表に示したとおり総額157億560万円で、20年度より0.2パーセント増加しています。これは、昨年度まで特別会計として独立していた索道事業会計を一般会計の中に組み込んだためで、この部分を差し引くと実質的には前年比で0.4パーセント減少した予算です。

公共投資などの事業には優先順位を付け、国の地域活性化や生活対策に留意しながら編成した予算です。

新年度予算における歳入と歳出の構造は

歳入の面を見ると、世界的な経済状況の悪化などの理由から、市税は減少が見込まれています。

一方で、市債は大きく増加していますが、これはほぼ全額が地方交付税で交付される臨時財政対策債の発行額が大幅（48・8パーセント）に増えたことなどによるもので、市民の後年度負担を重くしないように配慮しています。

歳出では、生活保護費や児童手当など市が行う福祉施策のために使われる扶助費が9.2パーセント増えていますが、増加率は20年度と比較して低下しています。また、市の借金を返済する公債費は返済のピークを過ぎたことから、8.2パーセントと大きく減少しています。道路などを作る普通建設事業費は、事業を厳選していることからマイナス0.8パーセントと、ほぼ横ばいの数字です。

市債残高の削減など市の財政基盤を強化

財政基盤の強さを示す、自主財源比率は27パーセントで、約3割が市税など独自の財源です。公債費や扶助費など、必ず支出しなければならない義務的経費の比率は48・6パーセントとほぼ半数を占めています。

歳入全体に占める市債の割合を示す市債依存度は11・5パーセントで、前年度より増加していますが、すでに述べたとおり有利な起債制度を活用し、後の世代の重い負担とならないよう、配慮したものになっています。

この予算を執行した結果として年度末に見込まれる一般会計の市債残高は、3億7952万円減少します。21年度予算は、全体として、より一層の財政の健全性が高まる予算ということができます。

実質公債費比率は23年度までに適正化の見通し

財政の健全さを示す実質公債費比率とは

実質公債費比率とは、国が定める自治体財政の健全さを示す指標の一つで、18年度から導入されました。

これは、自治体の標準財政規模（通常水準の行政サービスを提供するうえで必要となるお金の目安）に対して、借金の返済などにどれくらいかかったかを示す割合の過去3カ年の平均値です。

公債費負担を改善し適正化する計画策定

実質公債費比率は、財政の健全性を示す指標の一つで、この値が一定以上になると、将来的な負担を増やさないよう次のとおり制限がかかります。

■**25％以上の団体**：地方債の発行が一部制限されます。

■**18％以上の団体**：地方債の発行に知事の許可が必要。知事は公債費負担適正化計画の内容と実施状況に応じて地方債の発行を許可します。

■**18％未満の団体**：知事の同意で地方債を発行可能です。

市は、19年度の実質公債費比率（16～18年度の平均値）が18・5パーセントとなり、公債費負担適正化計画を19年度に策定。健全化の取り組みを始めました。

計画に基づいた財政運営により健全化へ

合併以前に実施された普通建設事業などの影響によって、17年度から19年度までの3カ年が市債の元利償還の山場となり、実質公債費比率もこの3カ年の平均である20年度の19・2パーセントが最高値となっています。公債費負担適正化計画の着実な実施によって来年度以降は徐々に下がっていき、23年度には18パーセント未満になる見込みです。主な取り組みは次のとおりです。

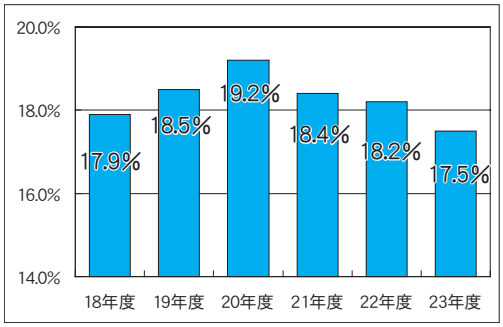
■**新規の市債発行の抑制**

普通建設事業などに充てる市債の発行額を抑制します。発行する市債は、合併特例事業債や過疎対策事業債など、地方交付税に算入される割合の高いものを優先し、算入されない市債は発行しないことを基本とします。

■**繰出金の抑制**

市債発行額の大きい公共下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計、水道事業会計への繰出金を抑制するため、各会計における維持管理経費の節減、加入率の向上などに努めます。

●グラフ　実質公債費比率の推移



財政豆知識　実質公債費比率ってなに？

標準的な一般財源の規模に対する公債費相当額の割合の過去3カ年度の平均です。

民間企業の連結決算の考え方が導入され、一般会計のほか水道や病院など公営企業会計の借金を返済するための繰出金などを含めて算定します。なお、起債の元利償還金などのうち、地方交付税に算入される額については、実質的な市の負担ではないという考えから、実質公債費比率を計算するときの分母・分子から差し引かれます。

【一般財源の規模】

標準的な税収と普通交付税などの総額

【公債費相当額】

①公債費：いわゆる借金の返済額

②公営企業繰出金：公営企業の借金返済に充てるため、一般会計から支出した額

③一部事務組合負担金：一部事務組合の借金返済に充てるために一般会計から支出した額で、市は盛岡北部行政事務組合（し尿処理施設）、盛岡地区広域行政事務組合（消防施設）への負担金があります。

④債務負担：県営事業償還負担金など、将来的な財政支出が決定している額

⑤一時借入金の利子：年末や年度末など、支払いのための資金が一時的に不足する場合に金融機関から借りるお金

【地方交付税に算入された額】

臨時財政対策債（100パーセント算入）、辺地対策事業債（80パーセント算入）や、過疎対策事業債（70パーセント算入）などが対象です

［**太字**は異動者・新採用、色字は昇任］

	所属課など	職　名	氏　名
福祉部	地域福祉課	生活保護係長	工藤紀之
		主任社会福祉主事	本堂清寿
		主任	工藤亘
		主任社会福祉主事	遠藤悟
		社会福祉主事	**土村岳**
		主事	西田光吉
		主事	小綿隆
	児童福祉課	課長	**米田登志子**
		課長補佐兼子育て支援係長	松浦淳二
		副主幹兼児童福祉係長	**斎藤恵美子**
		主任栄養士	田村順子
		主任	工藤能久
		主事	高橋武士
		主事	**遠藤桂**
		主事	田村麻衣
	大更保育所	所長	**小野寺恵子**
		副所長兼主任保育士	**伊藤みよ子**
		副所長兼主任保育士	鳥居和枝
		主任保育士	古川千恵子
		主任保育士	**村田律子**
		保育士	**遠藤美咲**
		主任調理員兼主任用務員	**本堂由紀子**
		主任調理員兼主任用務員	中村久美子
	寺田保育所	所長	三田村ノエ
		主任保育士	**山口静**
		主任保育士	藤井聡子
		保育士	**佐々木幸恵**
		調理員兼用務員	田村真紀
	東大更児童館	館長	**滝沢ミツエ**
	松野保育所	所長	**上森富子**
		副所長兼主任保育士	工藤順子
		主任保育士	**高橋佳代**
		主任保育士	**高橋幸子**
		保育士	立柳明日香
		調理員兼用務員	松尾弘樹
	寄木保育所	所長	**工藤潤子**
		副所長兼主任保育士	畠山礼子
		副所長兼主任保育士	工藤節子
		主任保育士	畠山ひろみ
		調理員兼用務員	田村智子
	柏台保育所	所長	**森寛子**
		副所長兼主任保育士	畠山卓子
		主任保育士	**佐藤ひと美**
		保育士	小野真由美
		調理員兼用務員	田口志保子
	あしろ保育所	所長	**杉本るみ子**
		副所長兼主任保育士	金沢美恵子
		副所長兼主任保育士	**高橋郁子**
		主任保育士	滝沢登美子
		主任保育士	鈴木文香
		主任保育士	**関悦子**
		調理員兼用務員	安保美由樹
	あしろ保育所畑分園	分園長	三浦睦子
		主任保育士	斎藤恵理子
	田山保育所	所長	**山本晶子**
		副所長兼主任保育士	武藤優子
		副所長兼主任保育士	大森玲子
		保育士	**高橋千春**
		調理員兼用務員	北舘史恵
	長寿社会課	課長兼地域包括支援センター所長	種市慶雄

	所属課など	職　名	氏　名
福祉部	長寿社会課	課長補佐兼包括支援センター所長補佐	**香川豊**
		副主幹(西根老人憩の家)	**佐々木寿美**
		副主幹兼包括支援センター係長	**高橋公子**
		高齢福祉係長	田村泰彦
		主任保健師	松尾淳子
		主任保健師	工藤千歳
		主事	田村修一
		主事	武内晶
		主事補(新採用)	**田村崇宏**
		課付(課長補佐級・盛岡北部行政事務組合派遣)	**松尾亮**
		課付(係長級・盛岡北部行政事務組合派遣)	**小山田美恵子**
		課付(主任級・盛岡北部行政事務組合派遣)	**佐々木由理香**
		課付(主任級・盛岡北部行政事務組合派遣)	**遠藤祐一**
		課付(主事級・盛岡北部行政事務組合派遣)	**斉藤清香**
産業部	部長		**工藤昭二**
	農政課	課長兼家畜診療所長	**畑山勝美**
		課長補佐(農政・畜産)	工藤武夫
		農政係長	**関本英好**
		畜産係長	田村春彦
		主任技師	橋本光幸
		主事	松尾智幸
		主事	中軽米広和
		課長補佐(農業振興支援センター)	**畠山弘明**
		主任(農業振興支援センター)	松尾茂
		主事(農業振興支援センター)	山本和範
	家畜診療所	副所長	**関和弘**
	花き研究開発センター	所長兼地域資源利活用施設所長	日影孝志
		副所長	横山温
		主査	**古川弥忍**
		主任技師	遠藤満
		主任技師	高橋亮
	商工観光課	課長兼安代漆工技術研究センター所長兼安比塗漆器工房所長	高橋一夫
		課長補佐兼安代漆工技術研究センター所長補佐兼安比塗漆器工房所長補佐	**高橋肇悦**
		商工労政係長	高橋賢悦
		観光振興係長	**阿部正昭**
		主事	畑肇
		主事	伊東光広
		主事	**元木洋介**
		主事	工藤瞳
		主事補(新採用)	**工藤竜也**
		課長補佐(八幡平市観光協会派遣)	**工藤正**
	安代漆工技術研究センター	副主幹兼安比塗漆器工房副主幹	冨士原文隆
	企業対策室	室長	田村勇
		係長	**高橋康幸**
		主任	畠山健一
建設部	部長		**山本富栄**
	建設課	課長	畑孝夫
		課長補佐兼都市計画係長(建築)	**遠藤明広**
		課長補佐(管理・土木)	**佐藤泰平**
		管理係長	**菅原浩人**
		建築係長	畑山直己

➡11ページへ続きます

市職員の人事配置（4月1日付）

［**太字**は異動者・新採用、色字は昇任］

	所属課など	職　名	氏　名
企画総務部	部長兼西根総合支所長		**小野寺　光　正**
	総務課	課長	工　藤　　勲
		課長補佐兼広報統計係長	**遠　藤　武　彦**
		課長補佐（行政・地域安全）	工　藤　孝　栄
		副主幹兼地域安全係長	**佐　藤　文　城**
		行政係長	**高　橋　政　典**
		主任	佐々木　宣　明
		主任	**斎　藤　美保子**
		主任	中軽米　真　人
		主事	**遠　藤　由美子**
		主事	関　　満
		主事	**中軽米　　健**
		主事	**遠　藤　園　子**
		主事	遠　藤　佑　輔
		主事	宮　野　政　智
		自動車整備管理者兼主任自動車運転手兼主任作業員	伊　藤　正　行
	総合政策課	課長	岡　田　　久
		課長補佐兼政策調整係長	**小山田　克　則**
		地域情報係長	**工　藤　久　志**
		行政経営係長	**佐々木　孝　弘**
		主査	遠　藤　福　子
		主任	多　田　和　雄
		主任	坂　本　　譲
		主任	及　川　隆　二
		主事	**佐々木　靖　人**
		係長（岩手大学地域連携推進センター）	**金田一　捷　誠**
	庁舎建設対策室	室長	高　橋　正　明
		室長補佐	**工　藤　賢　一**
		主任	佐々木　善　勝
	財政課	課長	**小野寺　　浩**
		課長補佐兼管財係長	**遠　藤　　等**
		財政係長	松　村　錦　一
		契約係長	渡　辺　　信
		主任	**佐　藤　憲　一**
		主任	**高　橋　　誠**
		主任	伊　藤　健　児
		主事	**伊　藤　徹　哉**
		主事	**種　市　篤　志**
	地域振興課	課長兼西根総合支所地域振興課長	**鈴　木　伸　也**
		課長補佐兼地域振興係長兼西根総合支所地域振興課長補佐兼地域振興係長	**山　本　正　信**
		主任兼西根総合支所地域振興課主任	**関　　貴　之**
		主事兼西根総合支所地域振興課主事	**遠　藤　光　志**
市民部	部長		**大　森　力　男**
	市民課	課長兼清掃センター所長兼斎場長	遠　藤　栄　太
		課長補佐	大　森　光　洋
		副主幹兼環境衛生係長	高　橋　桂　子
		戸籍住民係長	**葛　西　美羽子**
		主任	畠　山　　拓
		主任	佐々木　洋　美
		主事	高　橋　美　穂
		主事	大　場　　藍
		主事	阿　部　正　陽

	所属課など	職　名	氏　名
市民部	市民課	主事補	伊　藤　　研
		主事補（新採用）	**向久保　智　彦**
		主任（定額給付金事業実施本部）	工　藤　裕　志
	清掃センター	係長兼斎場係長	**米　田　直　光**
		主任	工　藤　晴　彦
	保健課	課長	森　　佐　一
		課長補佐	伊　藤　良　子
		副主幹兼保健係長	**藤　田　浜　子**
		副主幹兼国保年金係長	**高　橋　益　子**
		主任	**伊　藤　　緑**
		主事	関　　宏　典
		主事	泉　山　竜　一
		主事	高　橋　美　穂
		主事	沼　田　　崇
		主事	**舘　柳　佳　子**
		主事	佐々木　優　聡
		主任栄養士	高　村　せつ子
		主任栄養士	田　村　直　子
		主任保健師	松　村　たづ子
		主任保健師	高　橋　悦　子
		保健師	小　林　恵　美
		保健師	山　本　静　子
		保健師	渡　辺　夕　夏
		保健師	種　市　恵　美
		保健師	松　村　千　晶
		課付（係長級・後期高齢者医療広域連合派遣）	**古　川　伸　也**
	税務課	課長	津志田　徳　悦
		課長補佐	種　市　光　則
		市民税係長	村　上　郁　子
		資産税係長	遠　藤　幸　宏
		主査	三　浦　るみ子
		主査	村　井　伸　地
		主任	佐々木　聡　子
		主任	伊　藤　信　幸
		主任	伊　藤　孝　治
		主事	坂　本　幸　子
		主事	多　賀　理　拡
		主事	下　川　麻季子
		主事補（新採用）	**関　　悠**
	収納課	課長	**藤　村　裕　子**
		課長補佐兼収納第三係長	**北　舘　修　吾**
		副主幹兼収納第二係長	乙　部　　勉
		収納第一係長	遠　藤　竹　弥
		主任	遊　坐　栄　一
		主任	**高　橋　繁　範**
		主任	高　橋　　潤
		主事	**北　舘　有　輝**
		主事補	**柳　沢　大　輔**
福祉部	部長兼福祉事務所長		**佐々木　幸　雄**
	部付（部長級・盛岡北部行政事務組合派遣）		**八　幡　　博**
	地域福祉課	課長	**畠　山　一　彦**
		課長補佐（地域福祉・生活保護）	藤　森　　恵
		副主幹兼福祉総務係長	遠　藤　富喜子
		副主幹（障害福祉）	**高　村　恵　子**
		障害福祉係長	佐々木　　仁

➡8ページへ続きます

［**太字**は異動者・新採用、色字は昇任］

	所属課など	職　名	氏　名
教育委員会事務局	生涯学習課	課長補佐（体育振興）	**村上輝身**
		課長補佐（生涯学習）	**藤原一彦**
		副主幹兼生涯学習係長兼社会教育主事	伊藤時彦
		体育振興係長兼社会教育主事	**三浦剛喜**
		主任	立柳俊一
		主事	東本茂樹
		主事	大沢沙苗
		主事	北口拓也
		主事補	小田島敦
	小学校	大更小学校主任用務員	荒川美津子
		田頭小学校主任用務員	**松村一夫**
		平舘小学校用務員	高橋正広
		寺田小学校主任用務員	地舘茂美
		安代小学校主任用務員	熊谷睦子
	中学校	西根中学校主任用務員	小林和博
		西根第一中学校主任用務員	中村健悦
		安代中学校主任用務員	佐藤智
	学校給食センター	所長補佐	佐々木育子
		西根地区学校給食センター副主幹兼係長	高橋スミ子
		安代地区学校給食センター係長	津島佐智幸
		主任調理員	関たえ子
		調理員	盛内和子
	大更公民館	主任兼大更体育館主任	松村利紀
	田頭公民館	主事兼田頭コミュニティセンター主事兼田頭体育館主事	高橋陽子
	平舘公民館	主事兼平舘体育館主事	**高橋慶**
	寺田公民館	主事兼寺田活性化センター主事兼西根歴史民俗資料館主事兼寺田柔剣道場主事	畠山耕
	松尾地区公民館	副主幹兼係長兼松尾歴史民俗資料館係長兼松尾ふれあい文化伝承館係長	高橋順子
		主任自動車運転手兼主任用務員	工藤四次郎
	安代地区公民館	係長	阿部春美
	図書館	副主幹	**鈴木弘志**
	博物館	副主幹	畠山忠
西根総合支所	地域振興課	自動車整備副管理者兼主任自動車運転手兼主任作業員	高橋健四郎
		主任自動車運転手兼主任作業員	田村幸三
		主任自動車運転手兼主任作業員	小野寺瑞夫
松尾総合支所	総合支所長		**佐々木正志**
	地域振興課	課長	石羽根福武
		課長補佐兼市民福祉係長	佐々木芳子
		副主幹兼農業委員会事務局副主幹	**田村英典**
		副主幹（地域振興）	**中軽米悟**
		地域振興係長	高橋琢紀
		主任	高橋由泰
		主任兼農業委員会事務局主任	**藤原重良**
		主任	佐藤華央
		主事	三浦裕子
		主事	佐々木和査
		自動車整備副管理者兼主任自動車運転手兼主任作業員	石羽根稔
		主任自動車運転手兼主任作業員	**松浦末男**
		主任自動車運転手兼主任作業員	工藤信
		主任自動車運転手兼主任作業員	中村正利
		主任自動車運転手兼主任作業員	立柳正
		主任自動車運転手兼主任作業員	乙部一男

	所属課など	職　名	氏　名
松尾総合支所	地域振興課	主任自動車運転手兼主任作業員	佐々木隆
		自動車運転手兼作業員	伊藤正幸
		自動車運転手兼作業員	元村和明
		自動車運転手兼作業員	田村仁
		自動車運転手兼作業員	荒井健
		自動車運転手兼作業員	門屋正勝
安代総合支所	総合支所長兼安代地区公民館長兼田山公民館長		**小山田重郎**
	地域振興課	課長兼田山スキー場支配人	**宮﨑敏彦**
		課長補佐兼地域振興係長	**小山田巧**
		市民福祉係長	**高橋浩**
		主任	工藤拓子
		主任	北口美智子
		主任兼田山スキー場索道主任	**工藤輝樹**
		主任	**羽沢りち子**
		主事	関口清行
		主事	舘柳竜一
		主事	種市歌南子
		主事	**畑敢**
		自動車運転手兼作業員	安保千博
	土木林業課	課長兼防災ダム管理所長	**立花安文**
		課長補佐	**小林清功**
		産業建設係長	**渋谷栄光**
		主任	**斎藤啓志**
		主事	**山本大輔**
		主事兼農業委員会事務局主事	**小山田龍司**
		主事兼農業委員会事務局主事	**清川智紀**
		主事	**高橋亮**
		自動車整備副管理者兼自動車運転手兼作業員	**畠山和義**
	防災ダム管理所	所長補佐	**立花幸夫**
	田山支所	支所長兼市民係長	工藤加寿子
		主任	種市芳子

退職者（3月31日付）	
工藤雅美	清掃センター主任作業員
小野寺陽子	児童福祉課長
田村勉	児童福祉課長補佐
工藤園子	大更保育所長
松浦操	大更保育所副所長兼主任保育士
高橋シゲ子	大更保育所主任調理員兼主任用務員
斎藤かつ子	東大更児童館長兼主任児童厚生員
立柳陽子	松野保育所長
石羽根優子	寄木保育所長
冨岡治安	産業建設部建設課長補佐（建築・都市計画）
遠藤幸雄	上下水道部上水道課主任工手
伊藤文明	会計管理者兼会計課長
遠藤久夫	教育委員会事務局教育次長
伊藤重伸	安代教育課長兼安代地区公民館長兼田山公民館長兼田山スキー場支配人
安保トキ	安代地区学校給食センター主任調理員
田村忠一	図書館館長補佐

●市職員の人事配置を紹介します

➡10ページからの続き

［**太字**は異動者・新採用、色字は昇任］

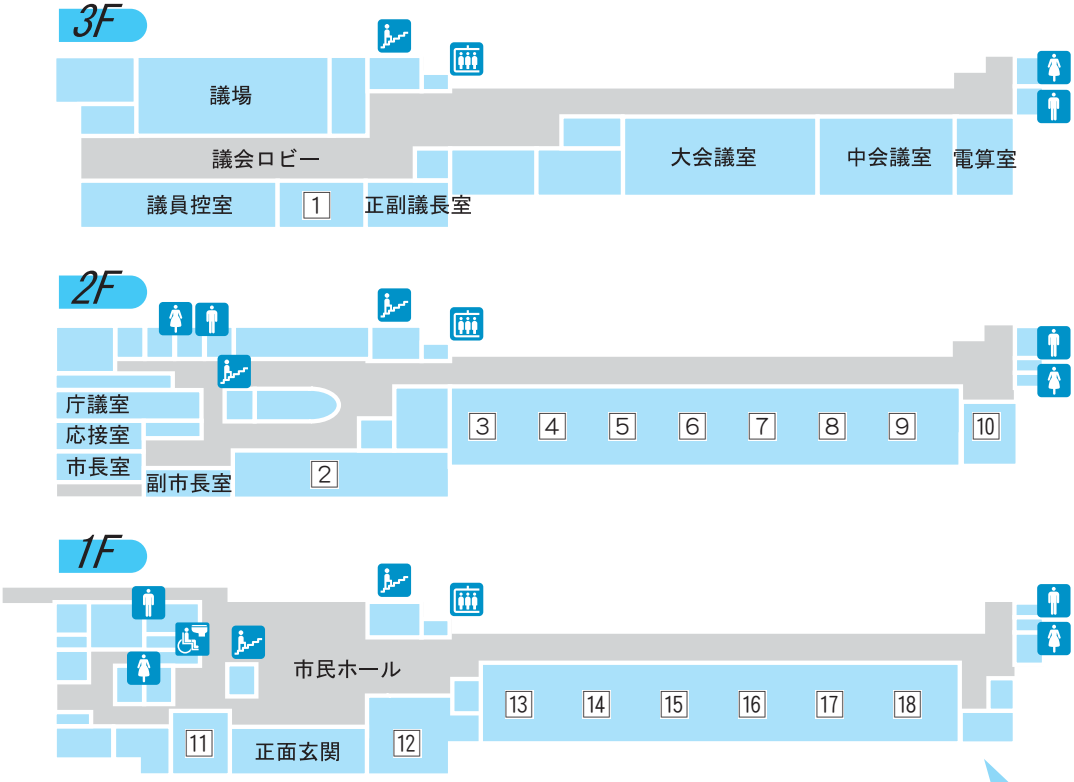
	所属課など	職　名	氏　名
建設部	建設課	土木係長	**森　政　彦**
		主任技師	藤　村　弘　美
		主任技師	小　林　慎
		主任技師	高　橋　和　幸
		主任技師	羽　沢　貴
		主任技師	高　橋　伸　也
		主任技師	竹　田　直　也
		主任	伊　藤　篤
		主事	**田　村　大**
		主事	高　橋　稔　耶
		自動車運転手兼作業員	遠　藤　公　治
		自動車運転手兼作業員	田　村　貴　史
	上水道課	課長	工　藤　定　男
		課長補佐兼工務係長	**工　藤　明　男**
		副主幹兼総務経営係長	**佐　藤　由　子**
		主任技師	工　藤　剛
		主任	高　橋　百合子
		主任	佐　藤　新
		主事	松　尾　竜　也
		主事	田　村　久　子
		主任工手	高　橋　徹　雄
		主任工手	遠　藤　浩　二
		工手	上　野　英　樹
		工手	**北　口　建　人**
	下水道課	課長	**高　橋　初**
		課長補佐兼管理係長	佐　藤　友　一
		工務係長兼防災ダム管理所管理主任	**堀　口　武　一**
		主任	滝　沢　麻　紀
		主任技師	立　柳　明
		技師	佐々木　誠
		技師	遠　藤　芳　彦
		主事	佐々木　久　禎
		主事	**鈴　木　瞳**
		主事補	**高　橋　孝　徳**
病院・診療所	西根病院	病院長	嶋　信
		副院長	三　浦　義　明
		副院長兼内科長	加　藤　隆　幸
		外科長	滝　山　郁　雄
		事務局長	浦　田　信　悦
		事務局長補佐兼庶務係長	**工　藤　義　昭**
		医事係長	遠　藤　俊　彦
		主任	遠　藤　真知子
		薬剤師	中軽米　宰
		薬剤師	長　根　聖
		診療放射線技師	工　藤　悦　夫
		診療放射線技師	工　藤　貴　洋
		臨床検査技師	坂　本　杏　子
		臨床検査技師	高　村　光　一
		理学療法士	吉　田　恭
		栄養士（新採用）	**田　村　智　美**
		看護師長	吉　田　枝美子
		副看護師長	小野寺　美津子
		看護主任	伊　藤　秀　子
		看護主任	佐々木　美　幸
		看護主任	**高　橋　美津江**
		看護副主任	畑　山　るみ子
		看護副主任	高　橋　玲　子
		看護師	舘　柳　恵美子
		看護師	高　橋　由美子

	所属課など	職　名	氏　名
病院・診療所	西根病院	看護師	田　村　美智代
		看護師	桜　井　友　子
		看護師	工　藤　恵美子
		看護師	留　場　尚　子
		看護師	宮　野　薫
		看護師	中　屋　克　江
		看護師	本　堂　由賀子
		看護師	高　橋　美　香
		看護師	高　橋　美　樹
		看護師	高　橋　美代子
		看護師	工　藤　八千代
		看護師	高　橋　ひとみ
		看護師	古　川　亜寿香
		看護師	佐々木　里　美
	安代診療所	診療所長	和　田　進
		事務長兼田山診療所事務長	関　敏　博
		主事	**佐　藤　光**
		看護師長	津　島　綾　子
		看護副主任	三　浦　百合子
		准看護師	田　中　美　香
	田山診療所	診療所長	佐々木　一　匡
		事務係長	**佐　藤　令　子**
		准看護師	佐　藤　慶　子
		准看護師	森　和　江
会計課	会計管理者兼会計課長		**小野寺　清　美**
	会計課	課長補佐兼出納係長	**黒　沢　博　範**
		副主幹兼審査係長	菅　野　美津子
		主任	立　花　浩
		主任	**西　山　広　美**
		主事	**佐　藤　学**
議会・監査・選管事務局	議会事務局	事務局長	高　橋　三　夫
		事務局長補佐	工　藤　健
		議事係長	**伊　藤　純　子**
		庶務係長	津志田　勇　孝
	監査委員事務局	事務局長	**伊　藤　宏　子**
		書記	佐々木　智　彦
	選挙管理委員会事務局	係長兼市民課係長（定額給付金事業実施本部）	小笠原　文　彦
農業委員会事務局	農業委員会事務局	事務局長	高　橋　末　男
		事務局長補佐	石羽根　久美子
		副主幹兼農業振興係長	**中軽米　昭　彦**
		農地調整係長	村　上　直　樹
		主任	**福　士　勝　章**
		主事	**佐々木　忍**
教育委員会事務局	教育次長		**藤　田　繁　光**
	学校教育課	課長兼学校給食センター所長	高　橋　敏　彦
		課長補佐兼指導係長兼主任指導主事	阿　部　真　一
		課長補佐	田　村　昌　治
		副主幹兼総務係長	武　田　啓　子
		学事係長	目　時　浩　一
		主任	渡　辺　修
		主任	**高　橋　洋　子**
		主事	佐々木　晴　美
		指導主事	**長　島　香乃子**
	生涯学習課	課長兼西根地区市民センター所長兼西根地区公民館長兼松尾地区公民館長兼松尾ふれあい伝承館長	工　藤　竹　松
		課長補佐兼西根地区市民センター所長補佐兼西根地区公民館長補佐	高　橋　石　夫

➡12ページへ続きます

八幡平市役所 本庁および 西根総合支所

3 階	
1	議会事務局
2 階	
2	総務課
3	総合政策課
4	財政課
5	税務課
6	収納課
7	商工観光課
8	企業対策室
9	農政課
10	農業委員会事務局
1 階	
11	監査委員事務局
12	会計課
13	地域振興課
14	市民課
15	保健課
16	地域福祉課
17	児童福祉課
18	長寿社会課



庁舎間の移動など

1 階は、地域振興課が新設され、生活福祉部が市民部と福祉部に分かれましたが、課の配置はこれまでと大きく変わりません。2 階は部の再編により、税務課と収納課が市民部となりましたが、配置はこれまでどおりです。3 階の建設課は、松尾総合支所へ移転しました。

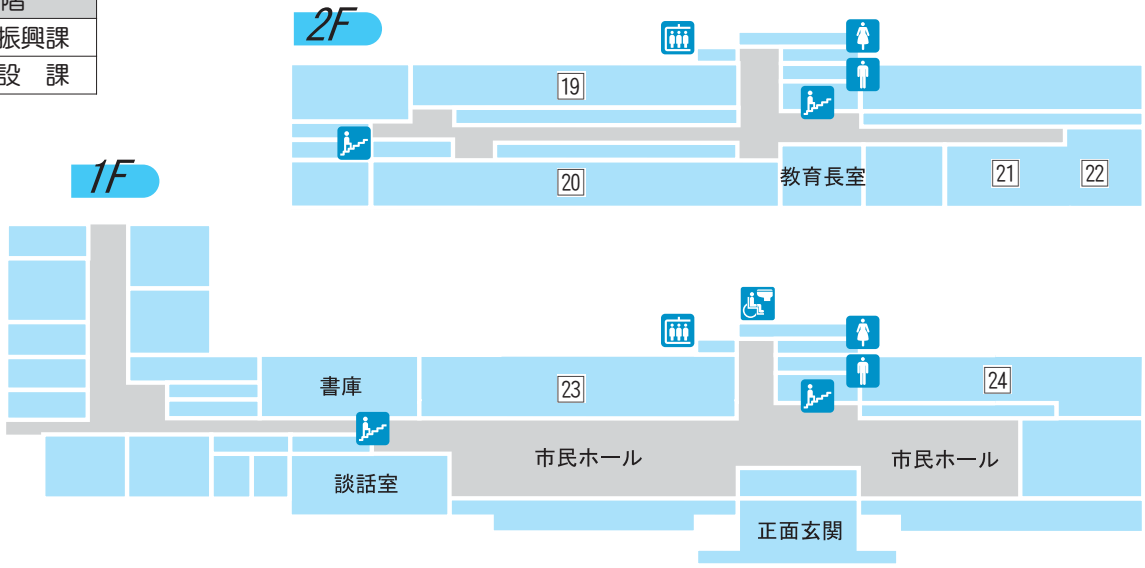
より良い行政サービスへ

21年４月１日から
行政組織機構改革で
総合支所に部署新設

本庁・総合支所の組織配置を変更

八幡平市役所 松尾総合支所

2　階
19　下 水 道 課
20　上 水 道 課
21　学校教育課
22　生涯学習課
1　階
23　地域振興課
24　建　設　課



建設部門が建設部として集約され、1 階東側に本庁から建設課が移転しました。2 階の配置はこれまでと特に変わりはありません。

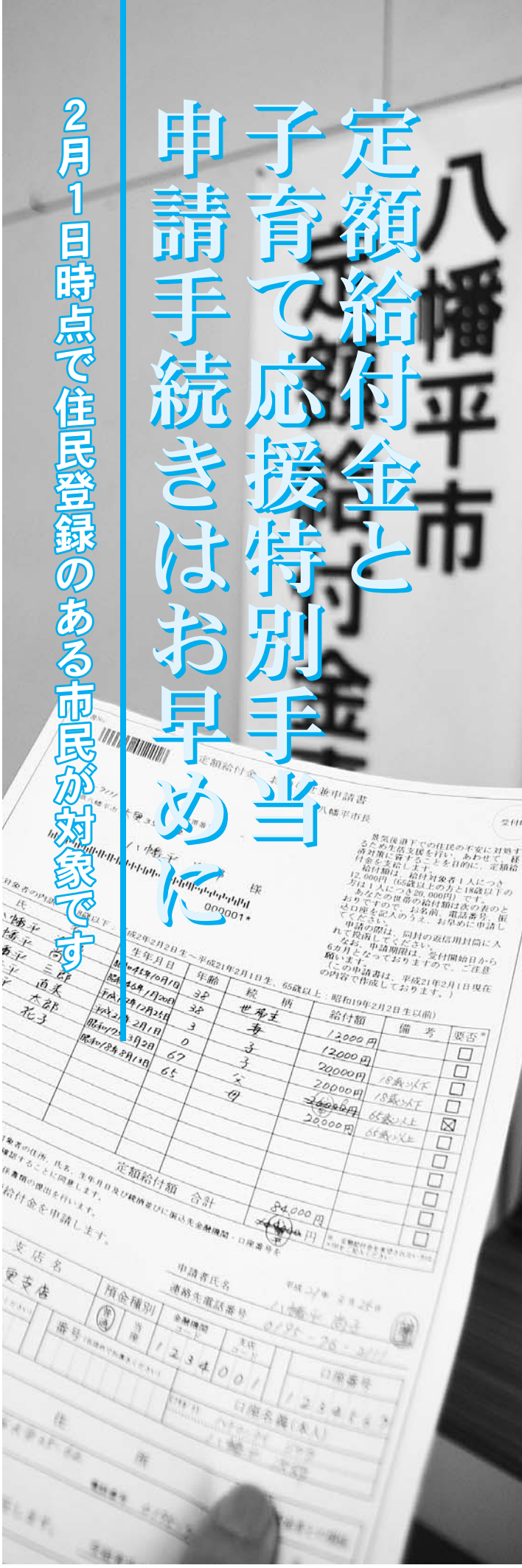
八幡平市役所 安代総合支所

1　階
25　土木林業課
26　地域振興課

市の林業を統括する土木林業課を新設し、安代総合支所 1 階に配置されました。2 階の安代教育課は、業務が教育委員会事務局生涯学習課に統合となりました。

定額給付金と子育て応援特別手当申請手続きはお早めに

2月1日時点で住民登録のある市民が対象です



生活支援・経済対策に給付金など支給します

世界同時株安に端を発した世界的な不況により、経済情勢が悪化しています。そこで市は、市民の生活支援と地域の経済対策を目的として「定額給付金」を支給します。また、多数の子どもを育てている世帯の負担軽減策として「子育て応援特別手当」の給付を行います。

定額給付金は、新聞紙上などで広く取り上げられているとおり、市内に住所がある人であれば、申請により支給を受けることができますが、子育て応援特別手当は、制度も仕組みも異なります。手続き前に、自分が該当するかどうか、よく確認のうえ、申請を行いましょう。

給付金などの対象者と受け取るための条件は

【定額給付金】

2月1日現在で、市の住民基本台帳に記録、または外国人登録原票に登録(短期滞在者は除く)されている全員が給付の対象です。

65歳以上または18歳以下の人は2万円、それ以外の人には、1万2千円が給付されます。

【子育て応援特別手当】

下の図に示した条件を満た

子育て応援特別手当の該当確認

2月1日時点で、住民基本台帳または外国人登録原票に登録されている世帯主に支給されます。

【対象となる子ども】 5～3歳となる第2子以降の子どもで、18～3歳のきょうだいがいる。

※5～3歳(14年4月2日～17年4月1日生まれ)

※18～3歳(2年4月2日～17年4月1日生まれ)

例1　Aさん一家の場合

支給対象の子ども

支給される額　3万6千円×2＝7万2千円

例2　Bさん一家の場合

支給対象の子ども

支給される額　3万6千円×1＝3万6千円

判定基準など詳しくは、市福祉部児童福祉課(☎76-2111)まで。

している人が対象です。

対象となる子ども1人につき、3万6千円が世帯主に支給されます。

定額給付金などの支給申請を受け付け中です

申請に必要な書類は、対象となる世帯へすでに郵送しています。万が一、申請書などが届いていない場合は、担当まで申し出ください。

■申請方法

定額給付金・子育て応援特別手当の申請手続きは、次のとおりです。

①記載内容の確認

届いた申請書の氏名や生年月日、対象者の人数をご確認ください。

②記名と押印を忘れずに

申請書に記載された内容に間違いがなければ、世帯主が必要事項の記入と押印をしてください。

③申請受付期間は6カ月間

申請は、郵送または窓口への持参のいずれかで受け付けます。一人暮らしの高齢者や、障害を持つ人など、自分で申請できない場合は、民生児童委員、または、市役所に相談してください。

申請受付期間は9月25日までです。申請しなければ受け取ることはできません。

▽郵便申請…申請書に同封した返信用封筒で返送してください。

▽窓口申請…市役所、松尾総合支所、安代総合支所、田山支所で受け付けます。窓口は、混雑が予想されますので、なるべく郵便申請をご利用ください。

④受け取りは世帯主が代表で

市は、申請書を受け付けた後、その内容を確認して給付金などを支払います。

支払決定・振込通知書を申請したすべての世帯などに送付します。その後、世帯主の指定口座に給付金や特別手当を振り込みます。皆さんの生活にお役立てください。

※申請にあたっての注意

市は、「振り込め詐欺」防止のため、電話による「口座番号」の確認は行なわず、郵便で行います。確認には時間を要しますので、申請書の口座番号を正確に記入してください。

詳しくは、市定額給付金事業実施本部（☎76－2111）まで。

振り込め詐欺にご注意を

あなたの給付金などが狙われています

定額給付金などが全国一斉に支給されることを利用して、振り込め詐欺などの犯罪が発生することが予想されます。

近隣の市町村では、市役所の定額給付金担当を装って、住所や口座番号などの個人情報を聞き出そうとするような事案が発生していますので、十分にご注意ください。特に、次の2つの点に気を付けて、詐欺にあわないようにしましょう。

①市や公共機関が、ＡＴＭ（銀行・コンビニなどの現金自動預払機）の操作をお願いすることは、絶対にありません。給付金を受けるために手数料は必要ありません。

②不審な電話などがあったなら、相手の所属や氏名を確認し、一度電話を切って市役所に本当かどうか確認してください。

■■給付金などに関してよくある質問■■

Q 振り込んでもらう金融機関はどこでも良いのですか？（定額・子育て）

A どこの金融機関の口座でもかまいません。ゆうちょ銀行（旧郵便局）の口座にも振り込むことができます。

Q 誰に支給されますか？（子育て）

A 支給対象となる子どもが属する世帯の世帯主あてに支給されます。祖父が世帯主あれば、祖父に支給されます。

Q 市役所から「振り込む口座番号が違っている」と電話がありました。どうしたら良いですか？（定額・子育て）

A 電話で定額給付金などの振り込み口座の情報を確認することはありません。そのような電話がありましたら、市定額給付金事業実施本部まで連絡をお願いします。市は、口座情報に関係する問い合わせは、郵便で行います。

改定 介護保険料が4月から変わります

介護保険事業を運営する盛岡北部行政事務組合では、介護保険事業計画の見直しを行い、第4期介護保険事業計画を策定しました。

これにより、4月から介護保険料と所得段階区分が下の表のとおりとなります。また次の4項目についても見直しが行われました。

改定 介護従事者の処遇改善

介護現場で働く職員の離職率が高いことや人材を確保することが困難な状況が問題となっているなかで、介護職員の労働環境を改善し、質の高いサービスを安定的に提供するために、介護報酬が3パーセント引き上げられました。

改定 保険者へ国からの支援

介護報酬の引き上げに伴い、市内に住所を有する65歳以上の人の保険料は、1人当たり月額にして110円上昇しました。

国では、この保険料の上昇による負担を抑制するため、110円のうち、56円相当額を「介護従事者処遇改善臨時特例交付金」として、保険者に交付します。

改定 特養施設などの整備

特別養護老人ホームなどの待機者が増加している問題を受けて、市は、23年度に30床の増床を計画しています。

また、介護老人保健施設の増床(27床)および特定施設入居者生活介護(1カ所)、小規模多機能型居宅介護(1カ所)を計画しています。

改定 介護サービスの利用料

介護報酬の改定に伴い、利用料が変更になることがあります。詳しくは、介護支援専門員(ケアマネージャー)に問い合わせください。

介護保険について詳しくは、盛岡北部行政事務組合(☎74－2716)または、市福祉部長寿社会課(☎76－2111)まで。

●65歳以上の人の介護保険料　【基準額：3,904円】

所得段階区分	該当する人	基準額に対する割合	年間保険料	
			改定後	改定前
第1段階	世帯員全員が住民税非課税で、老齢福祉年金を受けている人 生活保護を受けている人	0.50	23,500円	23,400円
第2段階	世帯全員が住民税非課税で、本人の前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円以下の人	0.50	23,500円	30,400円
第3段階	世帯全員が住民税非課税で第2段階以外の人	0.75	35,200円	35,100円
第4段階	本人が住民税非課税で、世帯の中に課税者がいて、本人の公的年金収入と合計所得金額の合計金額が80万円以下の人	0.90	42,200円	46,800円
	本人が住民税非課税で、世帯の中に課税者がいる人	1.00	46,900円	
第5段階	本人が住民税非課税で、前年の合計所得金額が200万円未満の人	1.25	58,600円	58,500円
第6段階	本人が住民税非課税で、前年の合計所得金額が200万円以上の人	1.50	70,300円	70,100円

プレミアム商品券で地域経済を元気に

八幡平市商工会では、４月１日からお得なプレミアム付きの「八幡平市共通商品券」を発売しています。

八幡平市共通商品券

これは通常１枚500円の商品券が、10,000円で10,500円分（21枚）購入できるというものです。この商品券は、市商工会に加盟する市内約250店舗で使用することができ、購入から６カ月間有効です。商品券の販売は、市商工会本所、松尾・安代の両支所などで行っています。

また、商品券を購入した人を対象に抽選会などの企画も予定していますので、この機会に「八幡平市共通商品券」をお買い求めください。

「八幡平市共通商品券」について詳しくは、市商工会（☎76-2040）まで。

銃刀法の改正により所持禁止対象の剣が追加

これまで刃渡り5.5㌢以上15㌢未満の刃物（特定刀剣類）については、所持など特に規制されていませんでしたが、特定刀剣類を用いた凶悪犯罪が発生していることから次のとおり規制されることとなりました。

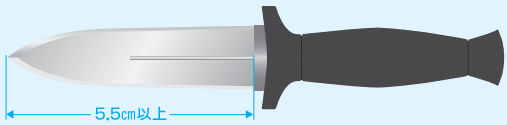
■内容　法令などに基づき職務のために所持する場合などを除いて、特定刀剣類の所持が禁止されます。

■罰則　３年以下の懲役または、50万円以下の罰金

■規制に対する処置

◦所持している刃物が特定刀剣類に該当する可能性がある場合は、最寄りの警察署などに連絡してください。

◦特定刀剣類を既に所持している場合は、７月４日までに処分してください。期限までに処分した場合は、不法所持になりません。



刃渡り5.5㌢以上で両側に刃がついた刃物が規制の対象となります

詳しくは、岩手警察署生活安全課（☎0195-62-0110）まで。

通学定期券購入費の一部を助成します

市は、子育て支援として、家庭の経済的負担を軽減するため、通学定期券購入費の一部を次のとおり補助します。

■対象となる公共交通機関

東日本旅客鉄道㈱（ＪＲ東日本）、ＩＧＲいわて銀河鉄道㈱、岩手県交通㈱、岩手県北自動車㈱、秋北バス㈱、ＪＲバス東北㈱が運行する鉄道と路線バス

■補助対象者

市内に住所があり、現に市内に居住し、通学定期券を利用する小学生、中学生、高校生の保護者

■補助の額

通学定期券購入費の100分の７（７パーセント）の金額（10円未満切り捨て）

■申請方法

市の担当窓口（各地域振興課）と、大更駅で申請書を交付しています。通学定期券を購入する時、期限の切れた定期券を定期販売窓口に提示し、購入証明を受け、市の担当窓口に提出してください。

複数の公共交通機関を利用している人は、交通機関ごとに購入証明を受けてください。

■申請の受け付け

▷４～６月分の申請は、７月10日までです。

▷７～９月分の申請は、10月13日までです。

▷10～12月分の申請は、22年１月12日までです。

▷22年１～３月分の申請は22年４月12日までです。

■問い合わせ・申請先

各地域振興課まで。

◦西根地区　☎76-2111

◦松尾地区　☎74-2111

◦安代地区　☎72-2111

まちのニュース

農業の再生を国政に訴える平成の百姓一揆

平成の百姓一揆in八幡平市は3月8日、市総合運動公園体育館で開かれました。

農業関係者や市民など約1100人が参加して、農産物の価格低迷、資材高騰などにより年々厳しさを増す農業の実情を国政に訴えました。

西根地区市民センター前から、会場まで約450人がデモ行進。横断幕やむしろ旗を掲げて、農家の窮状をアピールしました。

会場には約1100人が集まり、農業の再生を訴えました

むしろ旗などを掲げてデモ行進

パネルディスカッションには、5政党を代表して自民・玉沢徳一郎氏、民主・主浜了氏、公明・井上義久氏、共産・高橋千鶴子氏、社民・菅野哲雄氏が出席しました。各党の農業政策についての考え方や、今後の取り組みについて議論。会場からは、「農業を派遣切りにあった人たちの雇用の受け皿とする考えはないか」「借金で経営はとても苦しく、息子に継がせることもできない」などの声が上がりました。

参加者から5政党の国会議員へ、後継者が育つ農業政策や食料自給率向上、再生産可能な価格保障などを求める要請書を手渡し、農業の再生を訴えました。

美しい花を咲かせ思いやりの心をはぐくむ

人権擁護委員の高橋良二さん(柏台)は3月16日、松尾地区の保育所年長組の園児47人にコスモスの種をプレゼントしました。

松野保育所(立柳陽子所長、園児76人)で高橋さんは、「コスモスに水をあげて、きれいな花を咲かせてください」とあいさつ。24人の年長児一人一人にコスモスの種を手渡しました。

高橋さんは、子どもたちの健やかな成長を願い、この活動を始めました。花を育てることで、思いやりのある子どもに育ってほしいとの願いが込められています。

平成9年からこの活動を開始。これまでに632人の卒園児に種を贈っています。

子どもたちは、「種をまいて、きれいな花を咲かせたい」と笑顔を見せました。

⬆高橋さんから子どもたちへコスモスの種をプレゼント

⬅子どもたちに優しい心の大切さを呼び掛ける高橋さん

ファミリーで楽しめる田山スキー場まつり

田山スキー場まつりは2月28日、同スキー場で行われました。

田山スキー場のある矢神岳の山頂を目指すトレッキングツアーには、23人の市民が参加。30分ほどで山頂に到着し、360度のパノラマを楽しみました。また、パイプスキーで斜面を下るレースも行われ、普段とは違う雪山での遊びを体験しました。

会場内には出店も出され、まつりを盛り上げていました。

かき氷などの出店が会場を盛り上げました

地域の力で盛り上げ・てらだ公民館まつり

「明日があるさ」を演奏する寺田小4年の児童

てらだ公民館まつりは3月7、8の両日、寺田公民館で行われました。

同公民館講座の成果を披露する作品展示などのほか、茶道教室「寺子屋」受講生の児童による見事なお点前が披露され、人気を集めました。

ステージでは、市無形民俗文化財の野口鹿踊りや、寺田小学校の児童による朗読と楽器演奏、寺田喜劇団の公演が行われ、客席は拍手と笑顔に包まれました。

郷土の新酒と食を楽しむ地産地消のゆうべ

「郷土の新酒と食のゆうべ～地産地消2008～」は3月20日、岩手山焼走り国際交流村で開かれました。

この催しは、八幡平市産業振興株式会社が地産地消を通じて市の食文化を再認識してもらおうと開催したものです。

テーブルには、わしの尾の新酒とともにニジマスや杜仲茶豚などの地元食材をふんだんに使った料理が勢ぞろい。参加者は、郷土の新酒と味覚を心行くまで楽しみました。

民謡などアトラクションを楽しみながら郷土食を堪能

見て触って楽しく野菜と果物の働きを学ぶ

真剣な表情で商品を選ぶ児童

安代小学校（高橋ひさ子校長、児童160人）の3年生21人は3月12日、「5・A・DAY食育体験ツアー」に参加しました。

みちのく流通システムグループが企画したもので、1日5皿以上の野菜と200ムグラ以上の果物の摂取を推進することが目的。野菜などの食べ物の働きを学んだ後、スーパーハシモトで予算内で指示どおりの野菜と果物を買い物するゲームを楽しみました。

広く充実した新施設で障害者の自立を支援

障害者福祉作業所・特定非営利活動法人そよかぜの家（伊藤昇所長、利用者24人）の新作業所開所式は3月3日、同所で行われました。

開所式には、関係者など約50人が出席。利用者が「新しい施設で、日常生活を自分らしく楽しみ、がんばります」と誓いのことばを述べました。

新作業所は、旧松尾村学校給食センターを改装したもの。4月からは、障害者の生活介護事業も行われます。

テープカットで開所を祝いました

市民に愛されるチームを目指して始動する

サッカーの社会人クラブチーム「アンソメット岩手八幡平」は3月21日、新チーム設立の記者会見を行いました。

高橋義利代表（いこいの村岩手社長）は「市民に愛されるチームとして持続的に活動し、Jリーグを目指します」と抱負を述べました。

同チームは、市内に本拠地を置き、全国クラブチーム選手権などの大会に出場するほか、青少年育成のため小中高生の指導に当たります。

「合言葉は一体感」をスローガンにチーム設立

金メダリストと一緒に歩くスキーに挑戦を

2009ラングラウフチャレンジinAPPIは3月15日、安比高原まきば特設コースで行われました。

県内外から参加した約400人が歩くスキーに挑戦。当日はアルベールビル五輪金メダリストの三ケ田礼一さんや、ユニバーシアード・ハルビン大会金メダリストの永井健弘さん、畠山長太さんも参加し、大会を盛り上げました。参加者はそれぞれのペースで、歩くスキーを楽しみました。

安比高原の景色を楽しみながら、歩くスキーに挑戦

地域の福祉向上のためチャリティー演芸会

平成20年度チャリティー芸能発表会（市芸術文化協会松尾支部主催）は3月1日、松尾地区体育館で開催されました。

大正琴やコーラス、踊りなど、13団体が日ごろの活動の成果を36演目で見せました。寄木小学校剣舞クラブによる市無形民俗文化財の寄木念仏剣舞などが披露され、会場を訪れた人たちを楽しませました。

収益金の一部は、福祉向上のため役立てられます。

寄木小学校剣舞クラブによる寄木念仏剣舞

38年の歴史に幕を下ろす新町幼稚園閉園式

新町幼稚園の閉園式は3月20日、同幼稚園で行われました。

式では、父母会を代表して佐藤新会長が「新町幼稚園の38年という歴史は、地域と共に歩んできた歴史。地域の皆さんのおかげです。さようなら新町幼稚園、そしてどうもありがとうございました」とあいさつしました。

また、園内には昭和46年に開設されてからの写真などが展示され、参加者は38年間の歴史を懐かしそうに振り返っていました。

⬆新町幼稚園として最後の園児たちとその保護者の皆さん

➡式では「ありがとう・さよならコンサート」も行われ、音楽とともに新町幼稚園との別れを惜しみました

家族に囲まれてめでたく100歳の誕生日

佐々木ナツさん(大更)は2月25日、高橋リツさん(松尾)は3月15日、佐々木ウメさん(松尾寄木)は3月16日、めでたく100歳の誕生日を迎えました。

佐々木ナツさんは大更に嫁ぎ、農業と精米所を営みました。食べ物の好き嫌いはなく、現在も週に5日は晩酌を楽しんでいます。

高橋さんは、松尾の農家に嫁ぎ、米と葉タバコの栽培に精を出す働き者でした。今は、週に1回通っているデイサービスを楽しみにしています。

佐々木ウメさんは盛岡市に生まれ、釜石鉱山で働く夫のところに嫁ぎ、松尾寄木に移り住みました。友人との世間話しが好きなおばあちゃんです。

①100歳を迎えた佐々木ナツさんと家族など
②高橋リツさんとお祝いに駆けつけた家族
③佐々木ウメさんと佐々木さんの100歳を祝う家族

保健のひろば

4月から平成21年度の各種検診が始まります

胃がん検診は、造影剤（バリウム）を飲んでエックス線撮影し、食道や胃十二指腸の形や粘膜の状態などを検査します。胃がんなどの発見に欠かせない検査ですので、定期的に受けましょう。

暴飲暴食、早食い、ストレスは胃腸への負担が大きいので、胃腸へのいたわりを忘れないようにしましょう。

市で行う21年度の全検診日程表も全戸配布していますので、計画的受診にお役立てください。皆さんの多数の受診をお待ちしています。

健康づくり推進大会で心と体の健康づくりを

「心と体の健康づくりをすすめよう～メタボリックシンドロームの予防～」をテーマに掲げ、健康づくり推進大会は2月22日、西根地区市民センターで開催しました。

良い歯の表彰、講演会、映画上映、健康体操、相談コーナー開催、具だくさん汁と手打ちそばの試食、郷土料理販売と盛りだくさんの内容でした。

当日は、あいにくの天気ながら300人の皆さんに参加していただきました。大変ありがとうございました。

にぎわいを見せた健康づくり推進大会

妊婦健康診査受診票の発行枚数が増えました

妊婦健診を受ける際に使用する「妊婦健康診査受診票（妊婦健診受診票）」を、21年度（4月以降に妊娠届け出をした人）から1人最高14枚、また希望者には子宮頸がん検診受診票を1枚発行します。妊婦健診受診票は妊娠届け出時の妊娠週数により交付枚数が違いますので妊娠届け出は早めにしましょう。

また、すでに妊娠の届け出が済んでいる人には、妊婦健診受診票を追加交付しますので、担当窓口で手続きをしてください。

赤ちゃんの健康を守る予防接種をお忘れなく

市は、急性灰白髄炎（ポリオ）の予防接種を4月と10月に実施します。標準的な接種年齢は生後3～18カ月で、この間に2回接種します。接種は注射ではなく、専用のスポイトでワクチンを飲むものです。事情により2回服用していないときは生後90カ月未満まで、接種を受けることができます。

対象者には通知書を発送していますが、すでに2回接種済みの場合は保健課予防接種担当までお知らせください。

4月の松尾地区健康相談日程のお知らせ

■場所　松尾総合支所
■日時　4月13日(月)、20日(月)、27日(月)、午前10時～正午
■内容　母子健康手帳の交付、身長・体重測定、乳幼児・成人健康相談

詳しくは、市市民部保健課（☎76－2111）まで。

介護のココロ

成年後見制度を活用し大切な家族の手助けを

「成年後見制度」は、認知症や知的障がい、精神障がいによって、困りごとを一人で解決することが難しくなった人を守る制度です。

例えば、悪徳商法で10万円分の健康食品を買わされた認知症の人がいるとします。8日以内であれば、クーリングオフの対象（商品によっては14日、20日以内のものもあります）となりますが、押入れの奥に大事にしまっているなどして、家族がこの健康食品に気が付くのが遅れた場合は、クーリングオフの対象になりません。こうした事例では、消費生活センターなどに相談して解決策を探るほかありません。

しかし、成年後見制度を利用していれば、こうした悪質商法などは不当な契約として取り消すことができます。解約できるのは、成年後見人という代理人です。例に挙げたような場合でも、家族が成年後見人になっていれば、健康食品を返してお金を取り戻すことができます。

成年後見人は原則、誰でもなることができます（破産者などは除く）。夫・妻・息子・娘・孫・めい・おいなどの親族や、弁護士・司法書士・社会福祉士などの専門家にお願いすることもできます。最終的には家庭裁判所が選任し、後見人の仕事をちゃんとできるように裁判所がバックアップしてくれます。

成年後見人の仕事は、大きく二つあります。一つは本人の財産の管理です。預貯金を本人に代わって出し入れするなど、本人の財産を守ります。もう一つは、介護保険のサービス契約を代行するなどして、本人の生活を守っていくことです。

成年後見人は、本人の生活を守る人です。成年後見制度を利用して、信頼できるパートナーと一緒に人生を歩んでみませんか？

詳しくは、市包括支援センター（☎76－2111）まで。

環境のみらい

私たちにもできること

非営利団体などが行う資源ごみ回収に報奨金

市は、資源ごみの有効活用を推進するため、市内の子ども会やPTA、自治会などが資源ごみの集団回収を実施した場合に報奨金を交付します。

■対象となる団体

①市内に活動拠点を持つ団体
②地域社会に貢献できる団体
③営利を目的としない団体
※個人・企業は該当になりません

■報奨金の対象品目と金額

。アルミ缶、スチール缶、その他ビン、紙パック、新聞紙、段ボール、雑誌、布類…1キロにつき5円
。一升ビン…1本につき5円

■手続き方法

希望する団体は、集団回収をする前に団体登録申請をして、22年3月31日までに関係書類を担当課へ提出してください。

■注意事項

請求は随時受け付けますが、予算を超える場合は交付できないことがありますので、早めの手続きをお願いします。

この制度は資源の再利用、ごみの減量化、分別意識の高揚につながり、併せて団体の活動資金の確保、地域のコミュニティ活動づくりにも役立ちますので、ご利用ください。また、市民の皆さんも資源ごみの集団回収にご協力ください。

ごみ集積所の新築など5万円まで補助します

市は、地域の環境美化と公衆衛生の向上のため、地域の家庭が利用しているごみの集積場所の整備に対して、次のとおり補助金を交付します。

■対象団体

地域の自治会など、ごみ集積場所を管理する団体

■補助対象経費

ごみ集積場所の新築および改築（1集積所につき1回まで）
※共同住宅などは、対象になりません。

■補助金額

予算の範囲内で、補助対象経費に5万円を限度として補助します。

■手続き方法

①補助金交付を希望する団体は、交付申請書に必要書類を添えて提出してください。
②市は、申請内容を審査し、補助金交付決定を通知します。
③設置が完了したら、必要書類を添えて交付請求書を提出してください。

■その他

補助を受けたい団体は、事前に相談してください。

また、予算には限りがあるため、申請を受け付けられない場合もありますので、ご了承ください。

集積所のネット購入費助成する制度あります

市公衆衛生組合連合会は、ごみ集積場所のネットを購入する団体に対して、購入費の一部を次のとおり補助します。

■対象団体

地域の自治会など、ごみ集積場所を管理する団体

■補助金額

ごみ集積場所1カ所につき、1万円を上限として、購入費の2分の1を補助（100円未満は切り捨て）

詳しくは、市市民部市民課（☎76－2111）まで。

食育のススメ

楽しい食事で健康な体づくり

八幡平市生涯学習推進大会「学びのひろば」は1月25日、西根地区市民センターで開催されました。

同大会では、毎年「食」や「食育」に関することを体験学習に取り入れています。今回は、「ふるさと食紀行」と題し、八幡平市食生活改善推進員連絡協議会の皆さんの協力を得て「郷土料理づくり」を行いました。

この体験学習への参加を、市民の皆さんに呼び掛けたところ、大人だけでなく「食」に興味のある親子連れなどが多数応募。笑いが絶えず、明るい雰囲気に包まれながらの体験学習となりました。

今回は子どもに包丁を持たせて切ったり、刻んだり、食材に直接手を触れてこねるなど、楽しく調理を体験。笑顔で調理に挑戦する子どもたちの姿は、とても頼もしく感じられました。

料理についての指導を受けながら、食について学びました

近年、核家族化が進み、「料理」や「食」の知識が自然に次世代へ伝わる機会が少なくなっています。市は、これまで家庭で行ってきた「食育」の一端を地域や学校で支援することも大切な「食育のススメ」と考えています。

市は、21年度も引き続き、さまざまな「食育」に関係機関と連携して取り組みを行っていきます。

詳しくは、市産業部農政課（☎76-2111）まで。

MUSEUM　博物館　☎63-1122　FAX63-1123

博物館だより

新年度の企画展など決まる

第2回博物館協議会開催

博物館協議会は２月26日、本年度の事業経過報告と新年度の主要計画について審議が行なわれました。20年度はできるだけ多くの人に博物館へ足を運んでもらおうと、地元のさまざまな資料を活用した展示や講座・体験教室などを実施した結果、19年度に比べて入館者が２割増加しました。

21年度の事業についても、南部氏関係の歴史散歩、だんぶり長者伝説にちなんだ「鹿角郡の滝めぐり」を実施することにしました。また、企画展「東叡山護国院・孝順を支えた大名家」は安代地区石神出身の孝順大僧正没後160年を記念して行なうもので、名僧・高僧として活躍した彼の再評価と護国院に関わった大名家（赤穂藩・荘内藩など）を紹介するものです。ご期待ください。

東叡山護国院孝順大僧正

文化に親しむ「春が来た」in博物館

博物館から文化活動を発信、生涯学習を推進しようと、芸術文化協会安代支部まつりは３月１日、博物館で行なわれました。

館長による「おひなさま」についての講演、生田流箏曲教室による箏の演奏、コーラスななしぐれの「春の歌を歌いましょう」、劇団ふるさと発信株式会社による「セロ弾きのゴーシュ」、藤沢拓子さんの「盛岡弁、今に伝わる正月の食事」などを披露。会場の寒さを吹き飛ばすような演者と観客の熱気を感じる一日でした。

芸文協安代支部まつり・春が来たin博物館

LIBRARY　図書館　☎75-1700　FAX75-1701

図書館だより

おいでよ！図書館に

こども読書の日・こどもの読書週間

市立図書館は、子どもたちに向けた、読書に親しめる楽しい行事を計画しています。

▶**出前お話会**　（大更学童保育クラブにて）

■日時　４月23日㈭　午後３時半～

▶**子ども図書館体験**　図書館員の仕事を体験してみませんか。事前に当館へ申し込みください。

■日時　４月25日㈯　午後１時半～

■対象・定員　小学４年生以上・５名まで

■申込期限　４月22日㈬まで

第51回こどもの読書週間

４月23日㈭～５月12日㈫

＜標語＞

笑顔のヒミツは本の中

■**子ども図書館まつり**　５月10日㈰に、下記のとおり開催します。皆さんぜひ参加してください。

▷**子どもの本交換会**　持参した冊数だけ交換ができます。交換したい児童書や絵本をお持ちください。

受付：当日午後１時～（事前の持ち込みも可）

交換：映画会終了後

▷**春の映画会**　開始：午後２時～

内容：「ピエロと六匹の熊」「ハム太郎のとっとこ大切！交通ルール」

■■■　行事・休館日のお知らせ　■■■

▶おはなしのじかん（絵本の読み聞かせなど）　４月11日㈯、26日㈰　午後３時～

▶あみぐるみ教室　４月17日㈮　午前10時～

▶新刊子どもの本を読む会②　５月２日㈯　午前10時～

▶短歌を楽しむ会⑧　５月２日㈯　午後１時～

▶４月のテーマ展　「春を楽しむ園芸・畑づくり特集」

▶休館日　４月14日㈫、21日㈫、28日㈫
５月１日㈮、５日㈫、12日㈫、19日㈫

学びの窓

月刊 がっこうニュース 4月号

市内の小中学校で卒業証書授与式を挙行

いつか出会う人のために学び、世界へ旅立つ

市内小中学校17校の卒業証書授与式は３月13日から19日まで、それぞれ行われました。小中学校合わせて523人が希望の春を迎え、母校を巣立ちました。

松尾中学校は３月13日に卒業式を挙行。石井修直校長から47人の卒業生一人一人に卒業証書を授与しました。高橋北英教育長は、「これからの人生に待ち受ける壁に負けることなく、大きく成長してください」と告辞。また、「門出の言葉」では、卒業生と在校生が思い出と決意を発表。「ひとつの朝」など、６曲を合唱して母校と在校生へ涙の別れを告げました。

西根第一中学校は３月14日に卒業式を挙行。44人の卒業生全員の名前が呼ばれ、佐々木裕校長から卒業証書が手渡されました。田村正彦市長は「中学校生活で学んだことを糧に、将来の市を担う力になってください」とはなむけの言葉を送りました。卒業生と在校生が、それぞれ涙ぐみながら感謝と決意の気持ちを披露し、「手紙」など４曲を合唱しました。

西根第一中では、佐々木校長から一人一人に卒業証書を授与

在校生から盛大な見送りを受けて旅立つ松尾中の卒業生

田山小学校は３月19日に卒業式を挙行。旅立ちの日を迎えた14人へ、菊池明校長は一人一人に卒業証書を手渡し、「互いに助け合い、磨き合って輝きを増してください」と式辞しました。「旅立ちの言葉」で、卒業生と在校生がこの１年を振り返りながら、互いに思い出を披露。卒業生から家族や先生に、感謝の気持ちを述べ、未来への決意とともに学びやを後にしました。

涙を見せた田山小の「旅立ちの言葉」

広報クイズ　No.43
４月９日号の問題

市内小・中学校の卒業生は合わせて何人でしょうか？

正解者の中から抽選で３人に500円分の図書カードをお贈りします。

◎応募方法　はがき、ファクス、メール（パソコン、携帯電話）に「答え、住所、氏名、年齢」を書いて応募してください。また、答えのほかに、広報の感想や意見などを書き添えてください。紙面づくりの参考にさせていただきます。

◎応募期限　４月24日㈮　消印有効

◎応募先　八幡平市役所「広報クイズ係」　☆はがき　〒028-7192（住所不要）　☆ファクス　75-0469　☆メール　somuka@city.hachimantai.lg.jp

（タイトルに「広報クイズ」と入力、携帯電話は上の二次元コードからも送信できます）

◎第42回の正解　「永井陽一先生」　◎応募者数　17人　◎正解者数　17人

◎当選者　遠藤洸也（大更）さん、佐藤亜沙妃（柏台）さん、大森リツ（叺田）さん

平成21年度新採用職員
（３月６日、市役所）

平成の百姓一揆in八幡平市
（３月８日、市総合運動公園周辺）

県民の森の体験学習参加してみませんか

県民の森では、次のとおり森林環境学習事業を行います。

【キノコ植菌体験】

■日時　４月25日(土)、午後１時から２時半まで

■集合場所　県民の森・木材工芸センター

■参加費　1,000円

■定員　15人

【森で学ぶ救急法】

■日時　４月26日(日)、午前９時半から11時半まで

■集合場所　県民の森・森林学習館フォレストアイ

■参加費　500円

■持ち物　タオル（手ぬぐい）

■定員　10人

申し込みなど詳しくは、県民の森・森林ふれあい学習館フォレストアイ（☎78-2092）まで。

21年度の国家公務員Ⅱ種採用試験を実施

人事院では、21年度の国家公務員採用Ⅱ種試験（大学卒業程度）を次のとおり実施します。

■受付期間

▷郵送による場合　４月13日(月)から22日(水)まで（当日の消印有効）

▷インターネットによる場合　４月11日(土)から15日(水)まで

■１次試験　６月21日(日)

詳しくは、人事院東北事務局（☎022-221-2022）まで。

キャリアアップを目指し講習会に参加しませんか

(社)日本ボイラ協会岩手支部では、２級ボイラー技士免許試験の受験資格が得られるボイラー実技講習を次のとおり実施します。

■日時

❶４月25日(土)～27日(月)

❷５月30日(土)～６月１日(月)

❸６月28日(日)～30日(火)

※いずれも午前９時～午後５時

※連続３日間の受講が必要です

■会場　岩手教育会館（盛岡市）

■受講料　16,000円（別途テキスト代2,200円が必要です）

■定員　各回とも60人

申し込みなど詳しくは、(社)日本ボイラ協会岩手支部（盛岡市大通１丁目１番16号岩手教育会館６階、☎019-624-5139）まで。

協働のまちづくり事業補助金申請を受け付け

市は、21年度協働によるまちづくり補助金の事業申請を次のとおり受け付けます。

■対象　地域振興協議会、自治会、町内会など

■申請方法　申請書に記入し、必要書類を添付して、各総合支所地域振興課へ提出してください。

■申請期限　予算を超過した場合、募集を締め切ります。

▷第２次　５月11日(月)

▷第３次　６月10日(水)

詳しくは、各総合支所地域振興課まで。

よろこびおくやみ

（２月届け出分）

健やかに

井上　樹音（じゅね）（女／真志／大更）
髙橋　琉華（るか）（女／満／大更）
鈴木　里奈（りな）（女／陽介／野駄）
遠藤　悠歩（ゆうほ）（男／大樹／大更）
髙橋　あかり（女／亮路／平舘）
菊池　珀来（はくら）（男／良宣／松尾寄木）
八重樫遼生（りょう）（男／宏司／沖田表）

お幸せに

伊藤公大／大更♡半田真奈美／盛岡市
目時浩一／荒屋新町♡斉藤つかさ／五日市
鎌田祐哉／平舘♡門間みどり／秋田県
八幡康代／鳥取県♡山本奉子／佐比内
北野英治／盛岡市♡本堂千代子／大更
藤田誠一／松尾♡田村智美／大更
佐々木和査／松尾♡嵯峨智子／盛岡市
小野寺和哉／帷子♡長島あおい／平舘
工藤大地／松尾♡髙村春香／二戸市
工藤友樹／松尾寄木♡齋藤智美／西根寺田
佐々木優紀／大更♡渡辺未来／大更
小野寺俊博／野駄♡藤澤ゆう子／盛岡市

安らかに

松嶋	サイ	88歳	大更
工藤	富重	92歳	谷地中
髙橋	豊治	91歳	平笠
工藤	儀男	79歳	大更
日向	順三	53歳	松尾寄木
滝川	勝太郎	79歳	西根寺田
山本	ナカ	95歳	細野
戸田	ヨシノ	78歳	上の山
髙橋	幸人	96歳	松尾寄木
中村	セツ	74歳	帷子
遠藤	ヨシエ	80歳	田頭
遠藤	利一	72歳	西根寺田
櫛引	万之助	78歳	平舘
高橋	ツル	99歳	大更
伊藤	ミサ	90歳	平笠
畠山	一男	85歳	荒木田
井上	清	74歳	大更
伊藤	榮三郎	78歳	平笠
畑	吉太郎	101歳	松尾寄木
工藤	スミ	92歳	大更
八重樫	ヒデ	70歳	田頭
阿部	吉信	93歳	兄畑中川原
高村	ソヨ	89歳	大沢田
藤田	其一	86歳	松尾
米田	ノエ	92歳	平笠
滝川	智恵子	49歳	平舘
松浦	ウメ	91歳	堀切
髙橋	ヒデ	84歳	平笠
羽澤	ミヨ	82歳	五日市
畠山	軍右エ門	84歳	杉沢
遠藤	幸男	62歳	田頭
小野寺	ミヨ	80歳	大更
津志田	エキ	86歳	帷子
髙橋	登	75歳	松尾寄木
畠山	茂美	52歳	細野

掲載は届け出順で届け出人が希望した場合だけ行っています。（敬称略）

お知らせ Information

詳しくは各部、各機関に問い合わせを
●八幡平市役所　76-2111
●松尾総合支所　74-2111
●安代総合支所　72-2111
ホームページアドレス
http://www.city.hachimantai.lg.jp

2009ラングラウフチャレンジinＡＰＰＩ
（３月15日、安比高原）

てらだ公民館まつり
（３月８日、寺田公民館）

小規模工事などの登録申請を随時受け付け中

市は、入札参加の資格を持たない業者を対象に、市が発注する小規模な工事や修繕（簡易な内容で、かつ、契約金額130万円以下で指名競争入札以外のもの）を希望する業者を登録しています。

■登録できる業者　市内に主たる事業所、または住所がある業者（20年２月以降に申請された業者や市営建設工事等請負資格者名簿に登載されている業者は除きます）

■登録できる業種　建設業法で定める業種で３種類まで

■登録申請の提出書類　登録申請書、市税の納税証明書、希望業種の資格証の写し（受け付けは随時）

■登録有効期間　21年度中

■問い合わせ・申請先　市企画総務部財政課契約係（☎76-2111）まで。

正しい交通ルールとマナーを実践しよう

春の全国交通安全運動が、４月15日㈬まで「飛び出さない／いつでもブレーキ／ぼくのあし」をスローガンに行われています。

子どもと高齢者の交通事故防止、自転車の安全利用の推進、飲酒運転の根絶などを重点に市内各地でも交通事故防止の啓発活動が行われます。

詳しくは、市企画総務部総務課地域安全係（☎76-2111）まで。

臨時職員を募集します

市は、次のとおり臨時職員を募集します。

■募集職種　保健師、または看護師

■応募資格　保健師、または看護師資格を有する人

■雇用期間　５月１日から22年３月31日まで

■勤務時間　午前８時半から午後５時15分まで

■勤務場所　市市民部保健課

■勤務内容　乳児健診、生活習慣病予防検診従事、保健関係事務などへの従事

■募集人員　１人

■応募期限　４月20日㈪

詳しくは、市市民部保健課（☎76-2111）まで。

銃砲刀剣類登録審査会忘れずに参加ください

県では、本年度の銃砲刀剣類登録審査会を次のとおり開催します。

■開催日　４月20日㈪、６月22日㈪、８月20日㈭、10月20日㈫、12月21日㈪、22年２月22日㈪

■受付時間　午前10時から午前11まで、午後１時から午後２時まで

■会場　岩手県庁

■必要物品　登録しようとする銃砲刀剣類、登録申請書、県収入証紙、刀剣類発見届出済証

詳しくは、県生涯学習文化課（☎019-629-6182）まで。

４月18日はヨイ歯デー無料相談を実施します

県保険医協会では、４月18日の「ヨイ歯デー」にちなみ、次のとおり歯に関するテレホン相談「ヨイ歯デーテレホン相談」を実施します。

■日時　４月17日㈮、午前10時から午後８時まで

■相談内容　歯あるいは口に関する悩み

■相談料　無料

相談は、一旦受け付けした後、午後７時以降に、折り返し協会の歯科医師から相談者に電話します。

詳しくは、県保険医協会ヨイ歯デーテレホン相談係（☎019-651-7341）まで。

自衛隊幹部候補生などの各種自衛官を募集します

防衛省では、各種自衛官を次のとおり募集します。

■募集種目　幹部候補生（一般および歯科・薬剤）、一般曹候補生

■受験資格

幹部候補生　20歳以上30歳未満（種別により異なります）

一般曹候補生　18歳以上27歳未満

■受付期間　５月12日㈫まで

■試験日

幹部候補生　５月16日㈯、17日㈰

一般曹候補生　５月23日㈯

詳しくは、自衛隊岩手地方協力本部盛岡募集案内所（☎019-641-5191）まで。

Zoom Up 人

ヨーロッパではジャンプは人気競技で観客も多い日本もそうなってほしいですね

遠藤　秀治 さん

●えんどう・しゅうじ　松尾中学校から盛岡南高校に進み、この春、日本大学を卒業。スキージャンプの選手として国内主要大会で活躍するほか、日本代表としてユニバーシアードでも結果を残す。趣味はギターとライブに行くこと。「負けず嫌いで人見知り」と自己分析する。「感謝の気持ちを忘れない」ことをモットーとする。血液型Ａ型のかに座。野駄出身。

感謝の気持ちを胸に、国内のみならず世界でも活躍するスキー選手がいる。スキーができること、現在も続けられること、それは決して自分一人の力ではない。いろいろな人に助けられているからこそ、自分は競技に集中することができる。スキージャンプの選手として活躍する遠藤秀治さんの原動力は、この謙虚なまでの感謝の気持ちだ。

スキー好きな父親に連れられて始めたスキー。小学校からクロスカントリーを始め、中学校に入るとスキージャンプに取り組むようになる。このころは、ノルディック複合競技の選手として活躍していた。

転機が訪れたのは、高校２年生のとき。競技中に全治３カ月の大怪我を負い、クロスカントリーを続けることが難しくなった。「もともと、ジャンプの方が得意だったので」という遠藤さんは、これを機にスキージャンプ一本で戦うことを決意。本格的にジャンプに取り組むようになった。

いまだにジャンプに対する恐怖心はあるという遠藤さんだが「風などの条件が悪いときは本当に怖いんですが、結果がでたときの喜びは、それ以上なんですよ」と笑顔を見せる。「Ｋ点を越えるような大ジャンプのときは、飛び出した瞬間から時間がゆっくり流れるんです。あの気持ち良さは、言葉にできませんね」と選手でなければ感じることのできないスキージャンプの魅力を教えてくれた。

大学を卒業した後は、今季限りで現役を引退した兄の悠介さんと同じ社会人チームに入り、競技を続けていく遠藤さん。目指すは、もちろんオリンピックの金メダルだ。「今まで以上にスキーに没頭できる環境になるので、寄り道せずに世界のトップを目指します。兄の果たせなかった金メダルの夢に向って、突っ走りますよ」と意気に燃える。感謝の気持ちを力に換えて、彼のジャンプは栄光へのアーチを描く。

広報／はちまんたい　2009.4
平成21年４月９日発行
（毎月第１、第３木曜日発行）
発行／八幡平市役所　編集／企画総務部総務課　印刷／川嶋印刷株式会社
〒028-7192　岩手県八幡平市大更35-62　☎0195-76-2111　FAX0195-75-0469
ホームページアドレス　http://www.city.hachimantai.lg.jp/
この広報紙は、国際機関・森林管理協議会の認証を受けた森林認証紙を使用しています。
PRINTED WITH SOY INK